

厚生連伏より



2022
No. 126

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じお慶び申し上げます。また、平素より本会の事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は感染力の強い新型コロナウイルス変異株の流行により、これまでの想定を上回る規模・スピードで感染拡大が生じ、院内感染やクラスター発生などにより医療が逼迫しました。ワクチン接種が進み、経口治療薬の開発などが行われている今もなお、第6波を想定し、予防対策、感染者の受入体制の構築等にご尽力されていることと存じます。

さて、昨年11月に開催されました第48回JA富山県大会で、厚生連におきます取り組み事項として、①高齢化社会に対応して、健康寿命の延伸に重点をおき、JAが実施する健康増進活動や介護保険事業および助けあい組織の活動を支援すること、②組合員の「健康で心豊かな暮らし」を築くため、生活習慣病をはじめとする疾病の早期発見、早期治療および疾病予防につながるよう、日帰り人間ドック、特定健診・特定保健指導を実施すること、③組合員および地域住民の健康と生命を守るため、救急医療やへき地医療、新規感染症や大規模災害発生時の対応など、安全で質の高い医療を提供し、信頼され選ばれる病院づくりにつとめること、を掲げました。

高岡病院におきましては、手術支援ロボット・ダヴィンチの導入により前立腺がんや直腸がんの手術が低侵襲で安全にできるようになり、また高圧酸素療法と温熱療法の導入により、薬物療法や放射線治療との併用で集学的がん治療の幅が拡大しています。高度な急性期医療、がん診療を担う広域的基幹病院として病診連携を推進いたします。滑川病院におきましては、急性期から回復期までの医療を担う地域唯一の公的医療機関として、これまでに増して病院間や地域とのネットワークを構築、活用して参ります。

最後になりますが、本年も引き続き、関係各位のご指導、ご鞭撻を賜りますとともに、新しい年が皆様にとって爽やかな年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

富山県厚生農業協同組合連合会

経営管理委員会会長 川腰 清志



あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は厚生連の事業運営に対しまして、ご理解とご協力を頂き深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、国内において令和2年1月15日に最初の感染者が確認された後、感染拡大により人々の生活や経済、農業、医療等、全ての分野において、感染症対策が最優先課題となりました。昨夏の第5波は、感染者が爆発的に増え危機的状況となりました。ワクチン接種率が高くなり10月頃より感染者が減少傾向となっております。しかし、今後の感染状況は見通すことができない為、引き続き感染対策や医療提供体制の確保等が求められております。

JAグループでは、11月に第48回JA富山県大会が開催され「持続可能な富山県農業の確立と地域の活性化を目指して」をベースとする改革への取り組みが決議されました。

少子高齢・人口減少社会・新型コロナ感染症対応等、医療環境が大きく変化し、厚生事業を取り巻く環境は、極めて厳しい状況を迎えております。本会におきましては、地域包括ケアシステムの構築が進められる中、医療と介護の連携や地域医療構想の推進などを柱とする医療・介護の提供体制を的確にとらえ、高岡・滑川病院としての立ち位置を明確にし、地域の医療・介護ニーズにあった検討を進めております。

高岡病院は、富山県より新型コロナウイルス感染症対策の重点医療機関の指定を受け感染防止対策チームを設置し、高岡医療圏、県内全域の感染拡大防止に努めました。滑川病院は、富山県より新型コロナウイルス感染症対策の協力医療機関の指定を受け感染拡大防止に努める中、院内感染対策を強化し、地域連携プロジェクトチームを立ち上げ開業医との病診連携を進めました。また、両病院共、コロナ感染患者の受け入れや行政からの依頼によりワクチン接種を行いました。

本年も引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、厳しい現状ではありますが、事業の再構築により情勢変化に耐えうる病院づくりを進め、さらなる発展を目指してまいります。高岡病院は、急性期医療を中心とした高度な救急医療、周産期医療、がん診療を担う広域的基幹病院として病診連携を推進いたします。新たな中期経営計画（令和4年度～令和6年度）を策定し医療環境が一層の厳しさを増す中で、事業の再構築による経営基盤の確立とJA厚生事業のさらなる発展を進めます。4月からは本県呉西地区で初めてのPET-CTを導入し、がん診断の迅速化や利便性の確保が図られ、がん診療の向上に寄与するものと考えております。滑川病院は、急性期から回復期までの医療を担う地域における唯一の公的医療機関として地域包括ケアシステムを支え、地域救急医療病院としての発展を進めます。両病院の診療機能の一層の充実を図り、組合員並びに地域住民の負託に応え、安全で信頼され選ばれる質の高い病院づくりに努めてまいります。

さらに、組合員の健康と心豊かな暮らしを守るために、高岡・滑川健康管理センターを中心として積極的に健康管理活動を推進いたします。

役員一丸となって事業を推進してまいりますので、本年も旧年中と変わらぬご支援、ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

皆様方にとりまして、希望に満ちた幸多い1年となりますことをご祈念申し上げご挨拶といたします。

富山県厚生農業協同組合連合会

代表理事理事長 西川 藤樹



☆高岡健康管理センター・滑川健康管理センター☆
健康診断で脂肪肝と言われたら…
(本当は怖い脂肪肝)



滑川健康管理センター
所長 山本 正和

2020年に日本消化器病学会と日本肝臓学会が合同で飲酒に関係のない脂肪肝に関するガイドライン（NAFLD/NASH診療ガイドライン2020〈改訂第2版〉）を発表しました。今回、これを参考に脂肪肝について解説し、今年から健康管理センターで導入するFIB-4 indexについて説明します。

■脂肪肝は怖い？

脂肪肝は、肝臓に中性脂肪がたまった状態のことを言います。以前、肝機能異常の人に飲酒歴などが無い場合、「脂肪肝だからあまり心配はいりません」と話していた時代がありました。脂肪肝は、血液検査に加え、腹部超音波やCTスキャン検査などで診断しますが、アルコールと関係ない脂肪肝は、進行しないものと考えられていました。しかし、近年、飲酒と関係がない脂肪肝の中に病気が悪化し、肝硬変そして肝がんを発症するものがあることが分かりました。

■肝硬変・肝がんに進展する脂肪肝とは？

脂肪肝の中では飲酒によるアルコール性脂肪肝がよく知られています。アルコール性脂肪肝は酒を飲み続けると悪化し、肝硬変・肝がんに行進します。近年、アルコールとは関係のないものとして非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）の存在が注目されています。このNASHも進行性で肝硬変・肝がんになる可能性があることが明らかになりました。今まではアルコールと関係ない脂肪肝は、良好な経過をたどる病気と考えられていましたが、肝硬変・肝がんになるものもあることが分かり、問題になっています。

わが国の調査では、アルコールとは関係のない非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）は、国民の約3人に一人がかかっており、増加傾向にあります。NAFLDの一種であるNASHもNAFLDに並行して、増加しているものと予想されています。

■肝臓の線維化が重要！ 線維化の指標としてのFIB-4 index

NAFLD/NASH発病の最も重要な原因は肥満ですが、NAFLD/NASHの予後（病気の医学的な経過の見通し）は、肝臓の線維化（硬くなること）に最も影響を受けます。そのため線維化の程度を正確に診断することが大切です。

肝臓の線維化を評価する方法として注目されているのが、FIB-4 indexです。FIB-4 indexは、通常の健診項目を用いて算出するため特別の検査を追加する必要がありません。また肝臓の線維化が進んだ人を診断する能力（診断能）が高いと考えられています。

■FIB-4 indexが健診結果項目に追加されます

今年から高岡健康管理センターおよび滑川健康管理センターでは、FIB-4 indexを健診結果項目に追加し、腹部超音波検査で脂肪肝と判定された方に肝線維化のリスク評価をする予定です。この指標により少しでも肝硬変・肝がんの発症予防に寄与できれば幸いです。

☆厚生連高岡病院☆

直腸がんに対するロボット手術



厚生連高岡病院

消化器外科診療部長 小竹 優範

2018年4月より直腸がんに対するロボット手術が保険適用となりました。ダヴィンチ・サージカルシステム（以下ダヴィンチ）を使用したロボット手術は、技術的に難しいとされている直腸がんに対する腹腔鏡手術の欠点を補い、精密な手術ができるとして期待されています。

ダヴィンチ手術は、通常の腹腔鏡手術をロボット支援下に行うものです。従来の開腹手術と比較して、通常の腹腔鏡手術と同様に、傷が小さく痛みが少ない、手術後の回復が早い、手術中の出血量が少ないなどの利点があります。また、ロボット支援下で行う手術操作は①3Dのフルハイビジョン画像による視認性の良さ、②手の動きが鉗子に反映される直感的な操作、③人間の手以上

に多関節機能を持った鉗子による自由な動き、④手の動きを縮尺して鉗子を動かすことによる繊細な動作が可能となります。直腸がん手術での、狭くて深い骨盤の中でもロボットを使用すると、よりイメージ通りに繊細に行えます。ロボットにより精密な手術が行えるため、がんの根治性や排便・排尿・性機能といった機能温存の可能性を高め、永久人工肛門の回避といった手術成績の向上が期待できます。

厚生連高岡病院では、2019年8月にダヴィンチが導入され、直腸がんに対し2019年11月よりロボット手術を開始し、2021年11月には130例に達し北陸では最も多く施行しています。2020年10月に日本内





視鏡外科学会ロボット支援手術プロクター（指導医）に認定され、直腸分野でのプロクター認定は北陸で初めてです。このコロナ禍で、遠方施設への手術見学や手術指導の移動が厳しい状況ですが、北陸にプロクターが存在することでより安全に近隣病院でのロボット手術の立ち上げや普及に努めることができ、北陸の大腸がん手術の安全性や成績向上に貢献できればと考えています。また、進行直腸がんに対するロボット支援下直腸切除術の腫瘍学的妥当性に関し国内の20施設による多施設共同の前向き研究にも参加し、日本での直腸がんに対するロボット手術の安全性や有効性の評価も行っています。更に、術者が操作するサージョンコンソールを2台使用しダブルコンソールで手術を行うことで、患者さんには安全を担保しながら若手外科医が効率良く教育を受け、修練することが可能となり、今後は教育基幹病院には必須とも考えられます。

患者さん一人ひとりに対し最適で最善な治療を計画し、安全で根治性が高く機能温存を目指した手術を提供していきます。腹腔鏡手術やロボット手術の低侵襲手術を希望される方は、ぜひ厚生連高岡病院外科へご相談下さい。



滑川病院病室内装改修工事について

滑川病院は平成4年7月に東病棟、平成5年1月に西病棟が竣工し、およそ29年が経過しています。その間、病棟再編や平成16年12月の外来診療棟竣工に合わせて部分的な改修は行ってきましたが、全体的には壁面の擦り傷や廊下手すりのぐらつき、床材の割れなど老朽化が目立ってきておりました。

今年度の施設整備事業計画で4病棟の内、東病棟2階と西病棟3階の病室及び廊下壁面等の内装改修工事を行い、病室の間取りは変更ありませんがイメージが大きく変わったおかげで、入院患者さんからは好評価を頂いております。

主な改修内容

1. 病室床、壁クロス張り

床材は300mm角Pタイルから長尺シート、ボード壁にペンキ仕上げから上下クロスシート生地を変えてイメージ一新

2. 枕灯更新

白熱灯電球または蛍光灯器具からLED器具へ交換し、省エネにも貢献

3. 個室洗面台、他手洗い器具更新

洗面台、照明更新

4. 廊下壁補修及び手すり交換

廊下壁面はボード張りペンキ仕上げでベッドや車イス等の接触により擦り傷が絶えず、木製手すりもぐらつきが目立っていたためクロスシート張り、ガード板張り、樹脂製手すりへ交換



JA共済連富山県本部より心電計1式寄贈を受ける

この度、全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）富山県本部より地域貢献活動の一環として、厚生連高岡病院に心電計（心電図測定機器）1式を寄贈していただきました。

令和3年12月21日、JA富山厚生連本所において、JA共済連の村井県本部長より西川理事長に目録が贈呈されました。心臓は電気信号によって筋肉が収縮することで血液を送り出しており、心電計はその電気信号を記録・解析する装置です。早速患者さんのために使用させていただいています。



看護師・助産師・保健師 随時募集

富山県厚生連では、

看護師・助産師・保健師を募集しています。

- ① 勤務地：厚生連高岡病院
- ② 応募締切：令和4年3月末
- ③ 採用条件やご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい

問合せ先 富山県厚生連 人事課採用担当 TEL **0766-20-7774**

※富山県厚生連のホームページに詳細を掲載しております

禁煙外来を受診し、昨年目標としていた禁煙に見事成功しました。今年の目標はダイエットにします。今年もよろしくお願いたします。

(F・Y)

編集後記

表紙写真

雨晴海岸から見る立山連峰



(写真 赤羽 仁諭氏)

冬晴れの雨晴海岸。女岩と義経岩の間、海越しに立山連峰を望む。雨晴海岸は県屈指の景勝地であり、〈日本の渚百選〉〈白砂青松100選〉に選ばれ、〈世界で最も美しい湾クラブ〉にも加盟している。一年を通して素晴らしい景色が見られるが、冬の澄んだ空気の中、空と海の青と雪化粧した立山連峰のコントラストはまさに絶景である。

厚生連高岡病院

高岡市永楽町5-10 TEL(0766)21-3930
<http://www.kouseiren-ta.or.jp>

厚生連高岡病院 外来診療受付時間



理念

患者さんと職員が信頼・安心・満足でき、
 幸せになれる病院を目指します

診療科	午 前	午 後
内 科	総合診療科・感染症内科 月・木・金 11時30分まで	予約制(再診のみ) 火のみ
	糖尿病・内分泌内科 月～金 11時30分まで	予約制(再診のみ) 月のみ
	腎・膠原病内科 月～金 11時30分まで	
科	呼吸器内科 月～金 11時30分まで	
	血液内科 月～金 11時30分まで	予約制(再診のみ) 水、金のみ
	循環器内科 月～金 11時30分まで	予約制(再診のみ) 水のみ
	腫瘍内科 月～金 11時30分まで	予約制
	緩和ケア外科 月・水・金 11時30分まで	
	消化器内科 月～金 11時30分まで	
	脳神経内科 月～金 11時30分まで	
	精神科 月～金 11時30分まで	
小 児 科	月～金 11時30分まで	月 14時～16時 循環器外来(第2・4週 予約制)、こどもの心外来(予約制)、アレルギー外来(予約制) 火 12時30分～13時30分 健診受付、15時～16時 予防接種(予約制)、14時～16時 こどもの心外来(予約制) 水 14時～16時 こどもの心外来(予約制)、神経外来(第3週のみ 予約制)、アレルギー外来(第2・4週 予約制) 木 14時～16時 成育フォローアップ外来(予約制)、神経外来(第2・4週 予約制)、慢性疾患(予約制) 金 14時～16時 循環器外来(予約制)、こどもの心外来(予約制)
	外科・消化器外科・乳腺外科 月～金 11時30分まで	
	整形外科 月～金 11時30分まで	
	形成外科 月～金 11時30分まで	
	脳神経外科 月・水・金 11時30分まで	午後なし
	皮膚科 月～金 11時30分まで	月、水、木 14時～16時 再診のみ
	泌尿器科 月～金 11時30分まで	火 腹腔鏡手術ロボット手術レーザー手術外来 木 14時～16時(予約・再診・処置患者のみ 初診不可)
	産婦人科 月～金 11時30分まで	月、金 14時～ 助産師外来(予約制) 火 12時30分～ 1ヵ月健診(予約制) 火、水 14時～ 2週間検診・すくすく外来(予約制) 月～金 母乳外来(予約制) 水 14時～16時 妊婦健診
	眼 科 月～水、金 11時30分まで、木 完全予約制	水、金 14時～16時 予約制
	耳鼻咽喉科 月～金 11時30分まで	火、木 14時～16時 予約制
	放射線科 月～金 11時30分まで	予約制
	放射線治療科 月～金 11時30分まで	予約制
	麻酔科 月～金 11時30分まで	
	呼吸器外科・心臓血管外科 11時30分まで (呼)月・木 再診、火・金 予約のみ (心)月 新患、水・金 再診、火 予約のみ	午後なし
	歯科口腔外科 月～水、金 11時30分まで、木 11時まで	月、火、水、金 予約制(再診のみ)
	リハビリテーション科 月～金 11時30分まで	

*午後の診療受付は、変更になる場合がありますので事前に各科へご確認ください。

厚生連滑川病院

滑川市常盤町119 TEL(076)475-1000
<http://www.kouseiren-namerikawa.jp>

厚生連滑川病院 外来診療受付時間



理念

安全で安心な医療を提供し、地域住民から
 信頼されるアットホームな病院を目指します

診療科	午 前	午 後
内 科	月～金 11時30分まで 水 禁煙外来	電話にて診療の可否を確認 一般外来 月、水 14時～15時30分 呼吸器外来 水、木 13時30分～16時(予約制) 予約診療 第2水曜日のみ 16時～18時
精 神 科	月～金 11時30分まで	月、金 14時～16時(火、水、木は電話にて診療の可否を確認：再診のみ)
小 児 科	金のみ 11時30分まで	金 一般外来 13時～14時30分 金 予防接種(予約制)、乳児健診(予約制)
外 科 胃 腸 科	月～金 11時30分まで	救急患者
整 形 外 科	月～金 11時30分まで	木 14時～16時(月、火、水、金は電話にて診療の可否を確認) 第1・3火曜日 リウマチ外来 14時～16時(予約制)
脳 神 経 外 科	月～金 11時30分まで	電話にて診療の可否を確認
皮 膚 科	月、火、木、金 11時30分まで	月 午後手術 火 13時30分～14時(検査・処置の予約患者のみ) 木、金 13時30分～15時
泌 尿 器 科	月～金 11時30分まで	月、火、木 予約制(再診のみ) 水、金 午後手術
産 婦 人 科	月～金 11時30分まで	月～金 骨盤ケア外来(予約制) 水 母乳外来(予約制)
眼 科	月、水、木、金 11時まで(予約制) 火 10時まで(予約制)	火(不定期) 角膜・感染症専門外来 13時～15時30分(予約制) 第4水曜日 緑内障専門外来 13時～15時30分(予約制)
耳 鼻 咽 喉 科	午前診療なし	火、木、金 13時30分～16時30分 第1・3火曜日 補聴器相談外来 第3金曜日 CPAP(睡眠時無呼吸症候群)外来
放 射 線 科	月～金 11時30分まで	13時～17時
リハビリテーション科	月～金 11時30分まで	

*午後の診療受付は、変更になる場合がありますので事前に各科へご確認ください。